



関係者各位
プレスリリース

2010年3月版
株式会社エイチ・アンド・ティー

エイチ・アンド・ティー
『TOXランチャー』シリーズ「一般毒性システム」を
薬物安全性試験センターに納入

医薬品等安全試験支援システム『TOXランチャー』の研究・開発を行うベンチャー企業、株式会社エイチ・アンド・ティー（代表取締役 濱田孝治・<http://www.ht21.co.jp/>）は、主力商品の『TOXランチャー』シリーズのひとつである「一般毒性システム」を株式会社薬物安全性試験センター・埼玉研究所（<http://www.dstc.jp/>）に納入しました。

このシステムは、医薬品開発における非臨床試験段階での重量測定データ（体重・餌・水・器官重量）と臨床検査データ（検査機器からのデータ取り込み）を一括管理するシステムで、一般毒性試験を強力にサポートします。

試験計画にもとづく測定データの取り込みだけでなく、研究現場で発生する突発的なデータに対しても取りこぼしがないよう、柔軟に受け入れできるシステムになっており、機器故障などにも対応できるように設計されています。また、同シリーズの「病理サブシステム」などと、試験情報を一括（共通）管理することも可能です。

『TOXランチャー』シリーズの特徴は、ユーザ本位の柔軟な設計にあります。まず、必要な機能だけを自由に選択できる「セレクトابلシステム」という方式を採用しており、低コストでの初期導入を実現しています。次に、ユーザの大きな負担となっている運用中のシステム検証ですが、「AV」（オートバリデーション）として自動化しているため、作業が大幅に合理化されています。また、セレクトابلとAVの相乗効果で、今まで困難であった運用中の機能追加が、モジュールの追加購入で簡単に可能であるため、パソコンやOSの寿命に左右されずにシステムの稼働期間を大幅に延長できます。

その他、本年2月にはスイッチONで使用可能な「TOXBOOK」シリーズの販売を開始しました。小規模な研究施設向けには「シンプルシリーズ」を既に販売しております。

今後は、『TOXランチャー』シリーズの「生殖毒性サブシステム」のラインナップも予定しており、ますます皆様のご期待に応えてゆきたいと考えております。

以上

本件に関するお問合せ先
株式会社エイチ・アンド・ティー

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西2-20-4

TEL : 06-6785-3322 / FAX : 06-6785-3435

E-mail : handt@ht21.co.jp

Website : <http://www.ht21.co.jp/>